

## 院内トリアージ実施基準

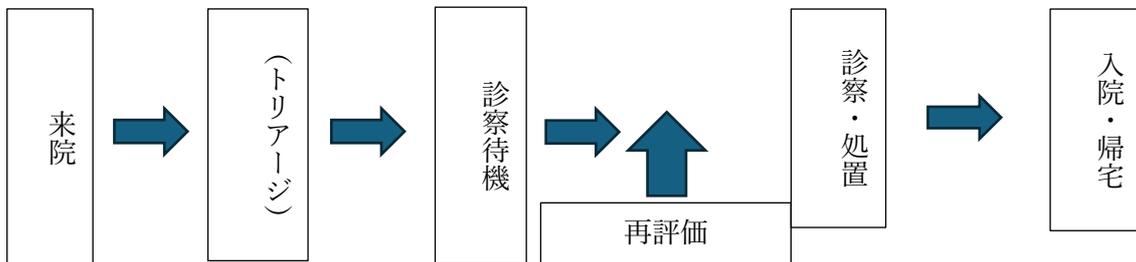
当クリニックでは外来受診した患者に対して、全身状態を評価し、診療や治療の優先順位を決定し、重症患者が優先的に受診できるシステムとして、下記の要領で院内トリアージを実施する。

開始時刻は平日 18 時、土曜 12 時、日曜終日とする。

1. 受付時に現在の症状や受診理由を確認。
2. 医師もしくは看護師が呼吸、循環、意識レベルを評価する。
3. トリアージ分類表に基づいて緊急度を判定する。
4. 待ち時間に応じて再度トリアージを行い、状態の変化を判断する。

トリアージ分類表 (JTAS に準拠)

緊急度判定レベル	症状の特徴例	再評価の目安
蘇生	生命または四肢・臓器が危篤状態で、直ちに対応が必要な状態。	治療の継続
緊急	生命または四肢・臓器が危篤状態に陥る危険性が高く、早急に初期対応が必要な状態。	15 分ごと
準緊急	バイタルサインは安定しているが、長時間待てない状態。	30 分ごと
低緊急	緊急性が低く、診察までに 1~2 時間程度待てる状態。	1 時間ごと
非緊急	緊急性や病態の増悪は考えられず、診察まで長時間待てる状態。	2 時間ごと



2025 年 5 月 23 日 作成  
医療法人順齡會  
西澤 寛人